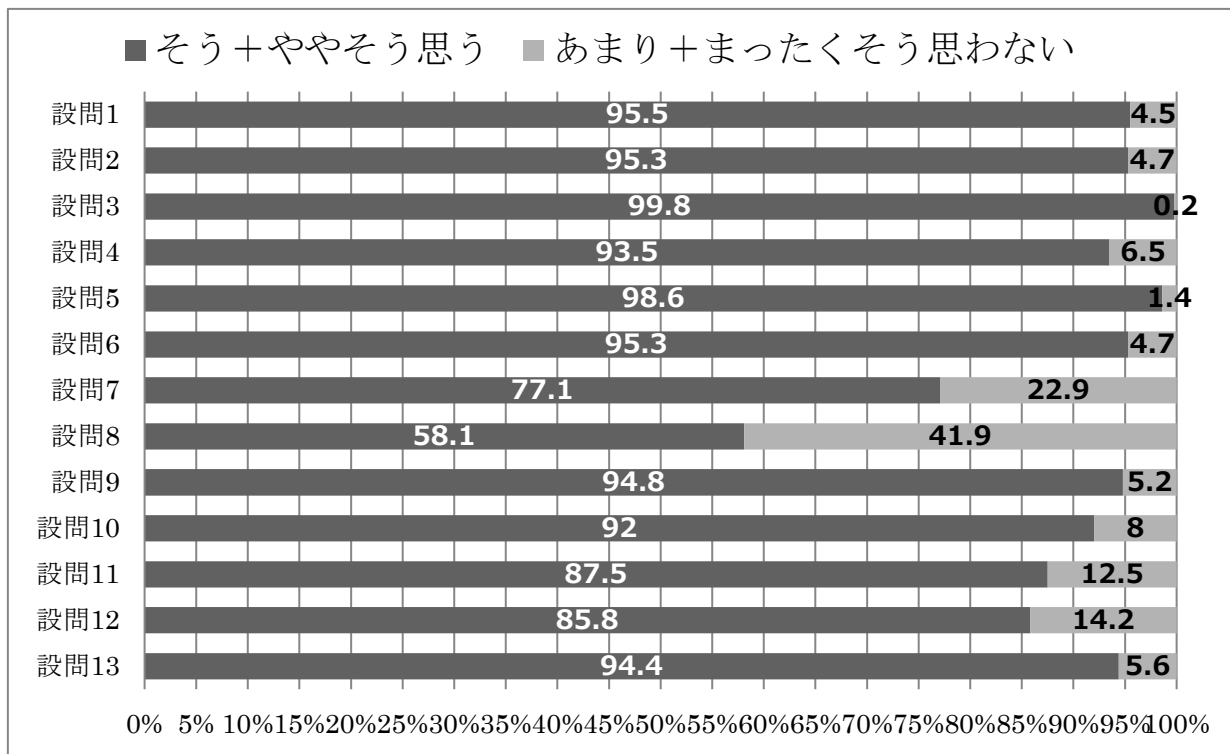


## <保護者アンケート集計結果に関する分析・考察>



○ 評価が良かった項目(そう思う+ややそう思う:91%以上とする)について

○ 評価があまり良くなかった項目(あまり+まったくそう思わない:10%以上とする)について

13項目中9項目(70%)のよい評価であったが、13項目中4項目(30%)で評価があまり良くなかった。設問7校舎内外の安全・清潔については、昨年度も厳しく評価されている項目であり、安全面・清潔面について、さらに意識を高めて取り組む必要がある。また、今年度は新型コロナウイルス感染症対策の観点から、職員による校舎の消毒を実施している状況を保護者にも伝え、安心を得ることが必要と考える。設問8施設・設備の整備についても、これまでと同様に半数以上の保護者が厳しい評価をしている。今年度、全教室へエアコンを設置した。そのことを学校便りでお知らせしているが、限られた環境の中でも、児童生徒が快適に学習に取り組む様子をホームページなどで発信する必要があると考えられる。設問11交流学習や居住地校学習、現場実習、作品展などの地域とのつながりと設問12PTA活動などの保護者との連携については、今年度コロナ禍において学習や活動が難しい状況があったことが大きな要因と考えられる。来年度に向けては、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえつつ、どのような学習や活動ができるのかを考えた計画を立て、よりよい教育活動を実践していきたい。